



ご存じですか?? 赤ちゃんプロジェクト



「赤ちゃんプロジェクト」では、新生児・乳幼児（おもに0-2歳位）の里親委託を推進する活動を行っています。乳幼児委託における「信頼される里親」を目指して、里親サイドから委託にかかわる課題などについて考え、学び、自らが解決、改善できることに一つ一つ取り組んでいます。また、児童相談所や乳児院などの関係機関と連携を強めることで、より一層の委託推進を目標に活動を行っています。

「専門性も取り入れながら学び続けよう!」「養育環境を整え、受け入れ態勢を万全にして、委託時にはメンバー同士で助け合おう!」「委託推進のためにどのような取り組みが必要か、関係機関に教えを乞いながら、ただ待っているだけじゃなくて、里親側から情報を発信して、一つ一つ課題を解決していこう!」という思いで活動しています。

…さて、そうは言ってもやっぱり、赤ちゃんプロジェクトって具体的にはどういう活動をしているの?赤プロに入れば赤ちゃんを預かれるの?など、まだまだ分からないことがある方のために、いままでに赤プロに寄せられた疑問にお答えします♪

Q メンバーになれば、優先的に子どもの委託がありますか?

A 優先的に乳幼児が委託されることは一切ありません。あくまでも、里親側の技術向上や意識向上を目的とし、勉強会や養育体験会などを通して、委託に向けて里親の自信をつけていくことがメンバーの活動です。乳幼児委託の有無と、赤プロのメンバーであることは無関係です。

Q 縁組里親でも赤プロ登録は可能ですか?

A もちろん可能です。ただし、赤プロで勉強する対象として考える乳幼児委託とは、主に一時保護や期限のある保護、家族の再統合が目的の保護を想定しており、特別養子縁組を想定していません。

Q いつでもメンバーになれますか?

A **メンバーの登録は年に原則1度、年度初めに行います。**各メンバーが年間を通してそれぞれの目標を設定し、その実現に向けて活動を行うためです。今年度は年度途中でプロジェクト主催の研修を行いますので、その参加により活動を体験していただくことができます。

Q メンバーになるとどんなメリットがありますか?

A すでに参加しているメンバーからの感想を以下にまとめます。

- ・養育経験がなくても1から教えてもらえました。実習で実際に赤ちゃんに触れ合えたことが有意義でした
- ・一人では不安な事も皆で助け合い活動できるので心強いです
- ・乳児院と関係づくりができ、いつでも相談できる体制ができました。プロの技を習得して、とても役に立っています
- ・乳児院で念願の新生児の関わる経験ができてよかったです。実際に0歳児の委託は来ていませんが、少し自信ができました
- ・知っているつもりでも予防接種や病気の対応など、新しく変わっている事をリアルタイムで学びました



Q 具体的にどのような活動をするのですか?

A 月に一回～複数回、**養育技術の向上**として乳児院でのふれあい体験会や勉強会、などが主な活動です。

乳幼児理解のため、乳児院と予防接種や離乳食の情報を共有、最新のベビーグッズや調乳の体験会、乳児院での試食会(里親サロン)への参加などを行います。**実親理解**の取り組みとしては、助産師さんのお話を聞く勉強会など企画。今年度は「乳幼児の救急救命」を扱った研修を予定しています。どうすれば乳幼児委託が増えるのか?どのような制度が必要とされるか、どんな意識で里親がのぞむべきか?メンバーの意見をとりまとめ、**各関係機関に提案**するための話し合いなどもしています。

Q 仕事をしていたら、参加はむずかしいですか?

A 仕事をしている方でも、メンバーとして活動されている方もいます。ただし、平日の午前中に行われる月に1度の会議(ご希望は伺うことができます)には参加できるよう、日程を調整していただけるとありがたいです。

Q 私は赤プロのメンバーではありませんが、乳児の委託を受けています。レスパイトや援助員の利用をしたいときに、赤ちゃんプロジェクトにお願いすることは出来ますか?

A もちろんです。ケースワーカーさんか、こども家庭センター里親担当の方にご相談ください。赤ちゃんプロジェクトのメンバーは「養育援助員」の資格を取得するよう心がけ、日ごろからメンバーが養育中の乳児の養育援助を積極的に行っています。